

今回は実際に、そんなせんだい宇宙館を使って、どんな自由研究につなげることができるのか、今村館長に聞いてみると、以下のいろいろな提案をいただいたので、見てみたいと思います

★企画展でできる自由研究はこれ！

展示室では、これから、天王星・海王星が見えやすくなる時期になること、また珍しい天体現象「天王星食」があることにちなみ、7月15日（翌年1月9日まで）、天王星・海王星の企画展を行っています。

この企画展では、
・それぞれの天体の温度（気温）は？
・昼と夜の長さは？
・地表から見た太陽の動きは？
など、天王星と海王星は、地球と比較して何が異なるのか、何が同じなのか、そして異なる場合は、なぜ異なるのかを詳しく知り、研究できます。



▲オリジナルガイドブックと一緒にゲーム感覚で学べます。

天王星・海王星と地球の違いは？
探査機ボイジャーのようにより遠くに自分の声を届かせるには？
星の位置
各天体の観察
気温の観察

また、探査機ボイジャーについても取り上げています。
人類がこれまで一番遠くの宇宙まで送り込んだ人工物・探査機ボイジャー2号。天王星・海王星へたどり着いた探査機は、ボイジャーしかありません。
現在、ボイジャー1号は地球から約23億キロメートル離れたところにあり、光の速いで21・5時間かかる距離です。このような遠い探査機との通信はどのように行っているのでしょうか。
その方法を体感しながら学ぶことができます。この原理を利用して、あなたの声をより遠くに届かせる方法を自由研究のテーマにしてみてくださいましょ。



★星の位置

今、この瞬間の太陽系惑星のそれぞれの位置や星座を俯瞰して理解できるアトラクション「ミタカ」。
実際の夜空に見られる星や星座盤の一部のエリアを切り取り、それぞれの星が立体的にどのように配置しているかを調べたり、星の位置を立体的に配置して工作してみると、立派な自由研究や夏休みの工作となります。



せんだい宇宙館 今村館長

皆さん、夜空の星を最近眺めたことはありませんか？大人も子供も忙しい現代社会、なかなか夜空を見上げる機会が減っているかもしれませんね。この時期は、晴れていけば、西の空が暗くなると同時に、天の川が天頂を横断するように広がっています。寺山からは、眼下には薩摩川内市街地の街明かりが、そして頭上には満天の星がきらめいています。その光景を見ますと、あなたもきっと宇宙に思いをはせることでしょう。この夏、せんだい宇宙館にぜひお越しください、ご家族で宇宙旅行している気分を味わっていただきたいと思います。



★土星の観察

8月に入ると、土星の観察がしやすくなります。せんだい宇宙館の望遠鏡で、環と土星の衛星をスケッチしてみましょ。その位置関係を時間や日にちを変えて、4〜5日の記録を取ると立派な自由研究のテーマになります。



★流星群の観察

8月12日は「ペルセウス流星群」を観ることが出来ます。
流れ星がどの方向に流れるのか、そのスピードは、光る色は？？そのようなことを記録してみましょ。大人数で観察すれば、流れ星発見の取りこぼしがなくなりますので、観望会に参加して記録するのがポイントです。

★太陽の観測

太陽活動が近年活発になり、黒点が観測できる日が多くなりました。せんだい宇宙館にある太陽望遠鏡を使って、黒点はどうのように動いているのか、大きさは変化するのかなど、太陽黒点を2〜3日記録するだけでも、自由研究のテーマとなります。



★気温の観察

せんだい宇宙館の屋上には、気象観測装置が設置されています。午前10時前後の気温データは、せんだい宇宙館のホームページに毎日掲載しています（月曜日を除く）。せんだい宇宙館のある標高248mの気温と、皆さんが住んでいるところの気温は異なっているのでしょうか、それとも同じでしょうか。夏休み期間、天気とともに気温を記録すれば、なんらかの発見があるはずですよ。



▲データについては入口入ってすぐのランスタックで確認できます。

ぜひ、感動の宇宙体験を絶好の場所で

他ではあまり類を見ない宇宙を学べる施設。この機会にぜひ、日常から離れて非日常の壮大な空間を味わってみませんか？
自由研究がまだな子も要チェック！夏休みの予定の選択肢にもおすすめです。
見て、聞いて、動いて、考えて！皆さんの視点から全身で宇宙を味わってみてください。

皆さんが知りたいことや紹介したいことなどがありましたら、情報をお寄せください。

問合せ／本庁秘書広報課
企画総務・広聴広報G（内線4122）

★ブラックホール（の周辺）の観察

夏休み期間中は、M87（銀河）や天の川銀河中心（いて座Aスター）にあるブラックホール周辺を、せんだい宇宙館の望遠鏡で観察できます。ブラックホール自体は残念ながら見られませんが、ブラックホールがあると思われるところは見る事ができます。特に、M87はブラックホールから噴射されるジェット（超高速エネルギーの噴出ガス）が見られることがあります。



▲木星



▲土星

